

海外のライフスタイルNow! 素敵な生活は、「環境に優しい生活」 第2回 アメリカ人は、合理的ですか?

日時: 6月8日(木) 19:00~20:30

講師: 太田 壘

横浜市立大学国際総合科学群 准教授



- 名前: 太田 壘(おおたるい)
- 横浜市立大学国際総合科学部准教授 (国際経済学)
- 慶應義塾大学商学部、同大学院経済学研究科を経て、IMF(国際通貨基金)の奨学金により米国ジョンズ・ホプキンス大学大学院へ留学。Ph.D. (Economics)
- 主要業績として、
 - “Adjustability in Production and Dynamic Effects of Domestic Competition Policy,” Journal of International Trade and Economic Development, 15(4) 431-439 2006.
 - “Big Government, High Debt, and Fiscal Adjustment in Small States,” (joint with Stephanie Medina Cas) Small States and The Pillars of Economic Resilience, Chapter 3, August 2008.
 - “Dynamic Pricing in Declining Demand: The Case of Duopoly,” Review of Development Economics, Vol. 15, No. 1, pp. 78-92, 2011.



JHU@Baltimore, Maryland

- 本企画のコンセプト:
外国のライフスタイルの中から「節約」意識を探る
- 「節約」もいろいろ。
 - お金、時間、資源、...
 - 利用量が少なければ良いという訳でもなさそうですし...
- 今回は私が留学した時に感じた、日本と違うなあと感じた出来事をいくつかご紹介し、みなさんと共有できたらと思います。
- 今日お話しする内容は、5年間のBaltimore生活で体験したもの
 - カリフォルニア州やニューヨーク州で行われるような、米国でも最先端な取り組みではないかも。
 - 逆に言えば、米国全体として一般的に行われているのではないかと思います。

- Maryland州最大の町
 - 人口61.4万人
 - 州都は海軍兵学校があるアナポリス
- Maryland州は神奈川県と友好交流関係にあります
 - Baltimore市は川崎市と姉妹都市
 - 横浜市の姉妹友好都市提携はサンディエゴ市
- 米国4大人気スポーツ(野球、アメフト、バスケ、アイスホッケー)のうち、2チームが本拠地としています。
 - オリオールズ、レイブンズ(旧コルツ)
- かつて港町として栄え、漁業や工業でも盛んでしたが、現在は衰退気味...



インナーハーバーとカムデン・ヤード

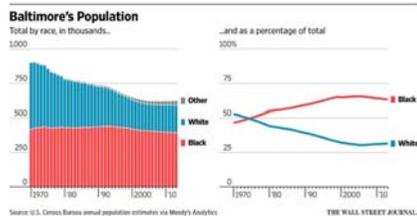
クラブ(カニ)が有名



YCU Where is Baltimore?

Yokohama City University

- 緯度は仙台市とほぼ同じ
 - 気温は横浜とあまり変わらない
- 黒人が人口の半数以上を占める
- 全米2位の危険都市
 - パーティーをしていた学生の部屋に侵入者があり、学生が犠牲になったこともありました。



US Cities Listed by Homicide Rate

View information as a: [List](#) [Chart](#)

Rank	City	Homicide Rate (Per 100,000 People)
1	St. Louis (Missouri)	59.30
2	Baltimore (Maryland)	55.40
3	Detroit (Michigan)	43.80
4	New Orleans (Louisiana)	41.70
5	Newark (New Jersey)	33.30

YCU Johns Hopkins University

Yokohama City University

- 1876年にたばこで儲けた事業家のジョンズ・ホプキンスの遺産を基に設立
- 経済学を含む総合大学だが、特に医学部が有名
- 日本人も昔から留学



新渡戸稲造
1884年入学、1889年名誉文学士

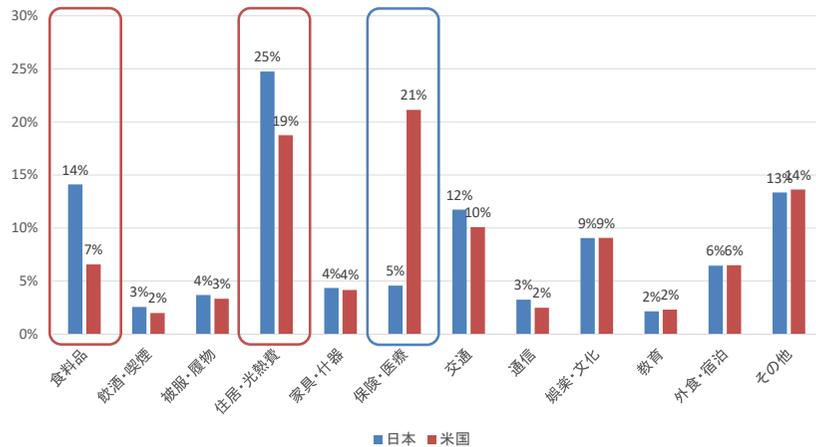


マイケル・ブルームバーグ
ブルームバーグ社創設者・前ニューヨーク市長
1964年卒業



YCU 項目別世帯支出:日米比較(2014年)

Yokohama City University



National Accounts Official Country Data
Individual consumption expenditure of households, NPISHs, and general government at current prices

YCU 住居・光熱費

Yokohama City University

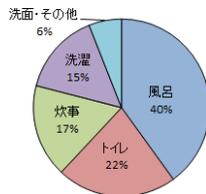
- 私は大学のそばの大きなマンション(英語ではアパートと呼びます)に住んでいました。
- 家賃は当時800ドル
 - 月額、スタジオタイプ
 - 現在は同じタイプで1000ドルほど
- 光熱費
 - 水道代、ガス代は家賃に含まれていました。
 - 使い放題なので、まるで「節約」の意識などありませんでした。



Broadview Apartments
1950年代に作られたそうです。

①どのくらい水を使っているか？

- そこで、まずお水に関して、どのくらい私たちは使っているのかを考えてみたいと思います。
- 水道代は家賃に含まれていたため、使い放題でしたが、洗濯は地下にある洗濯室で、都度お金を払いました。
 - 下の洗濯機、上の乾燥機、それぞれ一回\$1.50程度
- 私の場合、週末にまとめて2回洗濯機を使ったので3ドル、一か月(4週)で12ドルかかりました。
 - 日本のように洗濯機を持っていれば、少量でも毎日洗濯していたかもしれません。



日本の方がお水をたくさん使ってる？

東京都水道局 平成24年度一般家庭水使用目的別実態調査



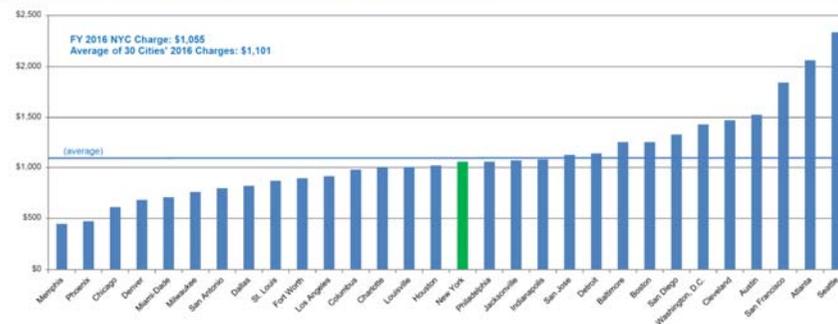
米国の洗濯機の普及率はせいぜい80%！(2016年11月)

①どのくらい水を使っているか？

米国の水は安い！

- もちろん、一軒家では日本と同じように水道代を払います。
- 下の表は、年間平均使用量(8万ガロン)使うとすると、**全米平均で12万1,110円**(1ドル=110円)かかると言っています。
 - 同じだけ使うと**横浜市で16万8,572円**かかります。
 - ちなみに平均料金(20m³)で見ると神奈川県は47都道府県中最安(2014年)

ANNUAL RESIDENTIAL WATER/WASTEWATER FY 2016 CHARGES



①どのくらい水を使っているか？

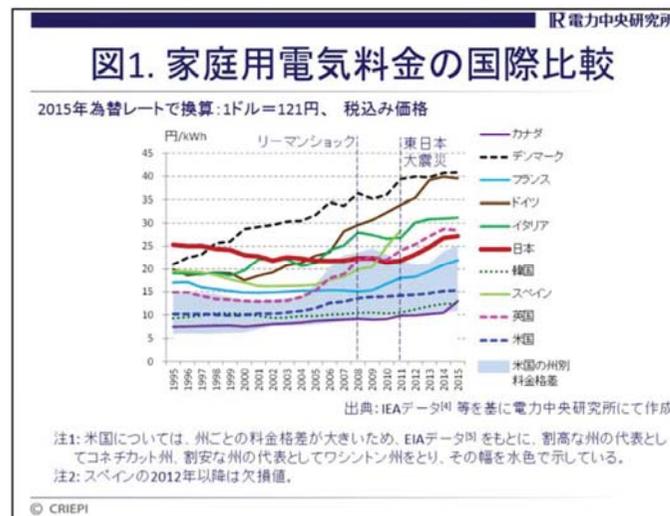
- 価格が安い分、アメリカでは大量に水を使っているのでは？
 - 米国の一軒家ではプールがあったり、庭にスプリンクラーで放水したりします。
- しかし日本でも年間8万ガロン(302.8m³)程度使っています。
 - 東京都では世帯数4名で1か月平均25.1m³
 - つまり、1年で25.1m³ × 12 = 301.2m³
- ライフスタイルは違えど、水の利用量については、日本も米国も大きく変わらないようです。



一時期、この家に住んでいました。見た目は一軒家ですが、この中に6戸の部屋がレンタルされています。



Digression: 光熱費と聞けば電気代？



日本の電気代は米国の約1.8倍

- ある留学生の懐事情
- 多くの大学院は、入学許可者に学費免除に加え、教育助手(TA)や研究助手(RA)のアルバイト付きで生活費を支給してくれます。
 - 良い学生は多数の大学院から入学許可をもらいます。
 - そこで大学は、そのような学生に対しては多額の生活費をオファーして、実際に入学してもらおうとします。
- ちなみにJHUの学費は\$52,170
 - 5,748,700円！（年間です...。）
- 私は1, 2年目はIMFから年18,000ドル、3~5年目は大学院から年15,000ドルをもらって生活していました。
- 年15,000ドルとすると、月に1,250ドル
 - 家賃: 800ドル
 - 電気代、電話代、洗濯代等で100ドル
- 残った支出を食料品とすると、1日当たり12.5ドル(1,400円程度)使えます。

- 1日に12.5ドル(1,400円程度)使えるのは有難いのですが...
- 大学の目の前にあるレストランでランチを食べると10ドルかかります。
 - 6-inch BLT sandwich: \$3.75
 - Chicken Burrito: \$6.50



Niwana Restaurant



Chipotle

B.L.T.
6" sub (15cm)

Subway
eat fresh.



Bul Gogi Bento Box (\$9.95)

- 週末にスーパーへ買い出しに行き、なるべく自炊をすることになります。
- 様々なスーパーがありました
 - Safeway
 - Giants
 - Walmarts
 - Costco(会員の友達と一緒に)
- 今日は右の写真にあるホールフーズマーケットというスーパーでの出来事をお伝えします。



- 写真のようにアメリカのスーパーでは、量り売りが多くあります。
- そんなスーパーで私が野菜・果物をその財ごとに一枚ずつビニール袋に入れてレジに持っていくと・・・
- そこでレジに人に言われたのがタイトルの言葉
 - ビニール袋はplastic bagと言います



Macintoshというリンゴが1LB(1ポンド=454グラム)1.99ドルと書いてあります。

- 笑っていたので、始めは「ビニール袋をたくさん使うね～」ぐらいの軽い気持ちかと思っていましたが、実は「エコじゃないやつ」と皮肉を込めて言われたことに気が付きました。
- Whole Foods Marketは有機野菜に強いスーパーで、地球環境改善に取り組んでいる会社
 - ちなみに私が帰国した2008年4月22日(地球の日、Earth day)、WFMは米国で初めてビニールのレジ袋を完全に無くしたスーパーとなったそうです。



Plastic manがやらかした包装のイメージ図



- 日本は過剰包装しているのか？
- 「我が国の一般廃棄物の排出量は、ここ何年かは減少傾向にあるものの、2013年度の家庭から出るごみ排出量は972g/人・日となっている。また家庭から出るごみの内訳を見ると約60%が容器包装類となっている。」
- 『買い物時の意識変容による容器包装類削減効果』(2016年) 荒木葉子, 笹原麻希, 三神彩子, 藤本ひろみ, 長尾慶子



- 包装は購入する商品の価格はもちろん、捨てた後も費用がかかる
- “Plastic man”でなければ、食品への支出も資源も「節約」できるかも知れません。

- 横浜市の取り組み
- 横浜G30プラン(H14-H22)

平成22年度までに、ごみ量▲30%削減(対13年度比)を目標に、市民・事業者の皆さまとの協働のもと、分別・リサイクルを進めてきました。

大きなごみ減量の成果

平成17年度に、5年前倒して ▲30%削減を達成
平成21年度には▲42.2%削減

ごみの分別は保育園でも教育されています。

YCU Garbage chute

Yokohama City University

- ところが米国では、分別なんて気にしたことがありませんでした。
 - 大学構内などでは紙類とその他で分別はありました。
- ガーベージ・シュート
 - 各フロアにあるゴミ捨て場
 - 枠に入るものなら何でも捨ててよし

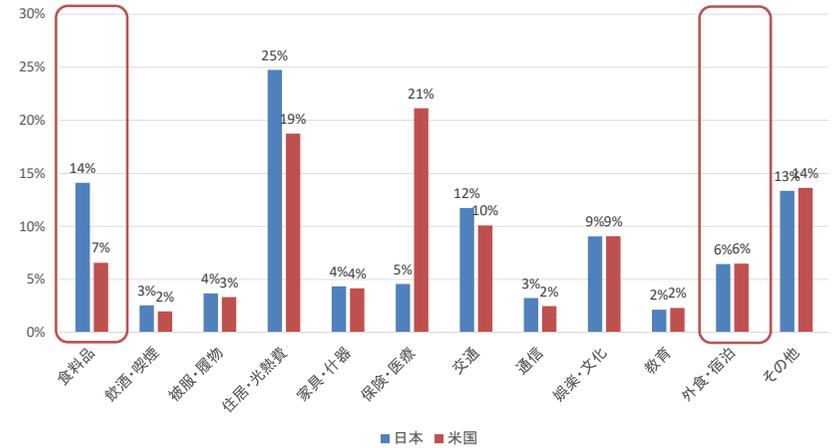


- 落ちていったごみは、一つのボックスに入る・・・。
- ごみに関して、日本と米国では気になるところが違うのかもしれない

25

YCU 再掲：項目別世帯支出：日米比較(2014年)

Yokohama City University



National Accounts Official Country Data
Individual consumption expenditure of households, NPISHs, and general government at current prices

26

YCU 外食

Yokohama City University

- 勉強ばかりの生活の息抜き



27

YCU To go box

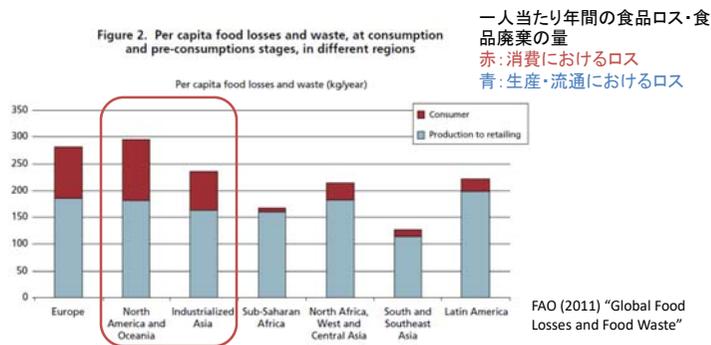
Yokohama City University

- ほとんどのレストランでも食べ残したものはboxに入れてくれました。
 - “for here or to go?”
- 持って帰っても食べきれないからと思って持ち帰りを断ると、(ほとんど)無理やり持たされることも・・・
- よっぽどアメリカの方がMottainai精神があるか？



ワンガリ・マータイさん(1940-2011)
環境分野で初のノーベル平和賞を受賞したケニア人女性
2005年の来日の際、「もったいない」という日本語に感銘を受けた

28



- 日本を含む"Industrialized Asia"では消費における食品ロスが、北米より少ない。
- To-go-boxを使えば、もっと削減できるかも？

- 『米国では、誰もが、「多くの国民が十分な食料を得られない状況で、食料を無駄にすることなどできない。」と考えている。ところが、わが国の場合には、食料廃棄を環境問題と捉えている。この相違点が最も際立った両国の特徴である。』
- 『食品ロスを考える視点と米国での取組の現状』(山本憲孝)
- 例：フードバンク
 - 食品関連企業や農家、個人から、食べ物としては問題がないが、賞味期限が近づいた、包装が破損した、印字ミスがあったなどの理由で余剰となった食品を無償で引き取り、それを生活困窮者支援団体に無償で分配する活動
 - 1996年ビル・エマーソン善きサマリア人食料寄附法 (Bill Emerson Good Samaritan Act of 1996)

HUB

JOHNS HOPKINS UNIVERSITY

CLIMATE CHANGE

Johns Hopkins joins 11 other universities in reaffirming commitment to tenets of Paris accord

In statement, university presidents say 'concerted action' needed on climate change

Hub staff report / 〇 a day ago

Johns Hopkins University reaffirmed its commitment to sustainability and mitigating the effects of climate change today, joining 11 other leading research colleges and universities in pledging to advance the tenets of the Paris climate accord.

0 comments

Twitter Facebook 2.3k Pinterest Email +

ジョンス・ホプキンス、11の大学に加盟し、パリ協定の趣旨へのコミットメントを再確認

A statement from the group — which comes on the heels of last week's announcement that the United States would withdraw from the Paris Agreement—notes in part that "the scientific consensus is clear that the climate is changing largely due to human activity, that the consequences of climate change are accelerating, and that the imperative of a low carbon future is increasingly urgent."

- 排気ガスといえば、車ですが・・・
- メリーランド州では2年に一回、排気ガステストを受ける
 - 州によっては年に一回だったり、無かったり・・・。
 - 検査料:14ドル
- 1990年のThe Clean Air Act (大気浄化法)により、多くの州が実施
- 日本では自動車排気ガス規定により、2年毎の車検時に点検
 - 車検は14ドル(1,540円)じゃすみませんよね。



● 今日は次のようなこととお話しました。

1. 水はどのくらい節約しているのか？

- 家賃に水道代が含まれているが、洗濯は地下室で
- 米国は家が大きいが、年間の使用量は日本とほぼ同じ



2. 過剰包装していないか？

- Plastic man
- 家庭から出るごみの内訳を見ると約60%が容器包装類
- ごみの分別は日本の方が進んでいる: Garbage chute



3. 日本は外国より食品をより廃棄しているのか？

- To-go-box
- 日本を含む"Industrialized Asia"では消費における食品ロスが、北米より少ない
- 米国では食料廃棄を必ずしも環境問題と捉えていない



4. 排気ガス

- 地球環境問題は一国の取り組みでは解決できない(パリ協定)
- 米国の場合、州によって取り組みが異なる(強化もできる)
- 個人を含む、各経済主体の自主的な取り組みが環境問題を解決できるのでは？

ご清聴ありがとうございました

